

V I A J E

febrero 7, 2019
土井先生の活動日記
Honduras Vol.30

新学期始まる！？ さあ学習しよう！

こんにちは。ホンジュラス・ Cholteca の土井です。既に経験済みとはいえ、暑いです。そんな猛暑の中、扇風機すらない教室も。ともあれ、子ども達が学校へ戻ってきました。「2ヶ月もの休み何してた？」と尋ねると「特に何も～」と。親が仕事しているケースも多いので、親を手伝って仕事をしていた子どもも少なからずいます。そんなのを聞くと、勉強するかしないかを悩めることは贅沢だなと本当に思います。

ホンジュラスでは小学校に行くことは義務ですが、どの小学校に行くかは自由です。子どもの身分証明書のような書類を、親が行かせたい学校に直接持参し、登録して終了（公立の場合）です。だから手続きの漏れや手違いによって登録しているのに来てない子ども、登録してないけど来ている子どもがいます。この子たちの登録を確認したり、登録を促したりするので、最初の週は日本とは違う理由で先生がバタバタします（笑）。

教室では多くの子どもが昨年度より続投ですが、一部午後から午前、或いはその逆で移ってきた子ども、他校や他地域から移ってきた子どもがいることもあり、自己紹介や教室での活動をともししてお互いを知る機会を作ります。それは日本と同じです。高学年だと早速国語（スペイン語）や算数の授業に入る教室もあります。日本みたいに長期休み中の宿題はないので、先生や子ども達のやるべき事が減っている反面、九九やたし算、ひき算のやり方がすっかりかんになっている子どももいます。しばらくは習ったことを思い出すことに終始することになりますね。土井先生の活動もあと1ヶ月あまり。最後の1ヶ月、ホンジュラスでの先生生活を楽しみます。



上左：休み明け最初の集会 久しぶりの登校に少し緊張（笑）
上中：教室での活動 初めてのクラスメイトと自己紹介
上右：クラスメイト全員に自己紹介 同じ名前もあります
左：急にアポなしでやってくるテレビ中継 普通にあるある